

国民運動「COOL CHOICE（クールチョイス＝賢い選択）」賛同宣言

平成27年12月に開催された気候変動枠組み条約締約国会議（COP21）において採択された「パリ協定」では、世界の平均気温上昇を2度未満にすること、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることなどが世界共通の目標として示されました。

日本政府は、この目標の達成に向け、2030年までに日本の温室効果ガス排出量を2013年度比で26パーセント削減することを目標に定め、具体的な行動として、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など温暖化対策に資するとともに快適な暮らしにもつながるあらゆる「COOL CHOICE（クールチョイス＝賢い選択）」を国民一丸となって推進するよう呼びかけています。

白山市は、県内最大の面積を誇り、霊峰白山をはじめ、清流手取川や白砂青松が映える日本海などに象徴される豊かで美しい自然環境を有しており、このすばらしい環境を将来の世代に引き継いでいくことが我々の責務だと考えています。

そこで、白山市は低炭素社会の実現に向け、この「COOL CHOICE」に賛同し、市民・事業者のみなさんとの協働で以下の取組みによる温暖化対策を推進します。

- 地球温暖化問題について市民一人ひとりが理解し、行動につなげることができるよう、広く周知を図ります。
- 家庭における温室効果ガス排出削減に向け、各家庭での省エネ行動の実践を呼びかけます。
- 業務部門における温室効果ガス排出削減に向け、温暖化対策に資する取組みへの参加・実践を呼びかけます。

平成28年8月

白山市長 山 田 憲 昭